

部品のさびや腐食で困っていませんか？

～ 複合サイクル試験機による耐食性評価 ～

この技術のメリット

- 金属製品の耐食性を簡単に評価
- 塗膜などの工夫で耐食性を向上



手順

金属部品の耐食性評価について、以下の手順で対応しています。

- ① 製品に一定の条件で塩水を噴霧し、さびを発生
- ② さびの状態や発生箇所から耐食性を評価



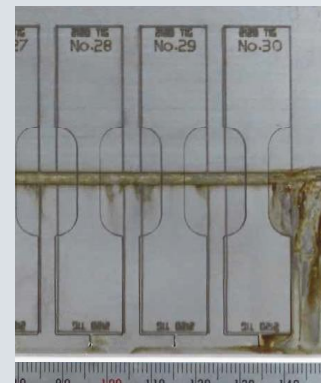
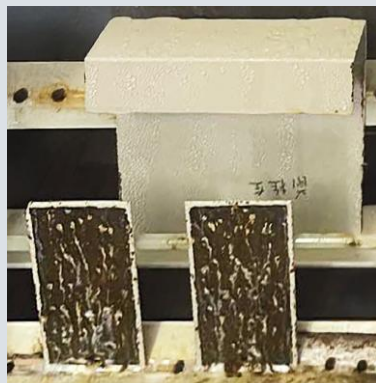
複合サイクル試験機

事例

- 塗膜の種類や下地処理の異なる各種塗装鋼板の耐食性評価
- ステンレス鋼溶接部や高張力鋼ボルト継ぎ手の模擬腐食試験片の作成と強度試験



塗装鋼板の耐食性試験(右：腐食前、左：腐食後)



溶接部を腐食させた
模擬引張試験片

企業様へのご提案

- 金属製品や塗膜の耐食性試験はおまかせください

詳しい技術支援報告



お問合せ

材料技術部 素形材技術グループ